

カーネギーの言葉

残暑の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

ベトナムより暑かった夏もそろそろ峠は越えたようです。

皆さん、暑さの疲れは持ち越さずに休養してくださいね。

さて、今回は、「カーネギーの言葉」で書きます。私は、元々

サラリーマンですが、若い頃から「いつかは経営者になりたい。

い。」とっていました。二十代、希望する仕事を得られず

腐っていた頃、何度も読んでいたのがカーネギーの「人を動

かす」です。知らず知らずのうちに考え方はずいぶんすりこまれました(行動はとも

なっていませんが)。少し読み返し、気になった言葉を記します。



代表取締役社長 吉田治伸

・ご存じだろうか、1日中礼儀正しく、朗らかな気持ちで仕事をすれば、1日中腹を立てて仕事をした時よりも、寝る時の疲労がずっと少ないという事を。

ニコニコ朗らかにしていれば緊張がほぐれる。

疲れるのは仕事のせいではない。心の持ちようが悪いのである。

・仕事が面白い「ふり」をすると、それだけで仕事が本当に面白くなるから妙だ。疲れをあまり感じなくなるし、緊張も解け、心配も和らぐ。

・悩み事は次の3段階の解決策によって克服する事だ。

1. まず最悪の事態を考えてみる。

2. どうしても避けられなかったらあっさり受け入れる。

3. 次いで、気を落ち着けて事態の改善にとりかかる。

・笑顔は1ドルも元手もいらないが、100万ドルの価値を生み出す。

9月からも元気な笑顔でお願いします。